

080693

晴

ハルモリノコト

公信局長

佐藤

不取回

コレクワイ、ナヨセシ、ジケシ、モヨウ、コ
ロエノタメ、タイヨウシ、ヲモウシヨコフ

徳島 神神

外務省

MT 1124 00119 ✓

080694

紙 達 送 年 八 十 治 明

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

内 務 省

技術	局 着		第 一 分 局 局 号	字 数 記 号	局 發		第 一 分 局 局 号	報 告 日
	月 日	時 分			月 日	時 分		
セ	十月							

スベテ電信ヲ頼ミ出ルモノハ通信規則ノ通り心得ベキ事

<table style="font-family: monospace; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="border: 1px solid black;">エ</td><td style="border: 1px solid black;">イ</td><td style="border: 1px solid black;">ア</td><td style="border: 1px solid black;">エ</td><td style="border: 1px solid black;">ゴ</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;">シ</td><td style="border: 1px solid black;">フ</td><td style="border: 1px solid black;">エ</td><td style="border: 1px solid black;">ゴ</td><td style="border: 1px solid black;">ウ</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;">ナ</td><td style="border: 1px solid black;">ト</td><td style="border: 1px solid black;">ハ</td><td style="border: 1px solid black;">イ</td><td style="border: 1px solid black;">エ</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;">ユ</td><td style="border: 1px solid black;">タ</td><td style="border: 1px solid black;">コ</td><td style="border: 1px solid black;">エ</td><td style="border: 1px solid black;">ハ</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;">リ</td><td style="border: 1px solid black;">コ</td><td style="border: 1px solid black;">レ</td><td style="border: 1px solid black;">タ</td><td style="border: 1px solid black;">ハ</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;">ク</td><td style="border: 1px solid black;">コ</td><td style="border: 1px solid black;">レ</td><td style="border: 1px solid black;">タ</td><td style="border: 1px solid black;">ハ</td></tr> <tr><td style="border: 1px solid black;">ク</td><td style="border: 1px solid black;">コ</td><td style="border: 1px solid black;">レ</td><td style="border: 1px solid black;">タ</td><td style="border: 1px solid black;">ハ</td></tr> </table>	エ	イ	ア	エ	ゴ	シ	フ	エ	ゴ	ウ	ナ	ト	ハ	イ	エ	ユ	タ	コ	エ	ハ	リ	コ	レ	タ	ハ	ク	コ	レ	タ	ハ	ク	コ	レ	タ	ハ	<p style="font-size: 2em;">出</p> <p>神戶川</p>
エ	イ	ア	エ	ゴ																																
シ	フ	エ	ゴ	ウ																																
ナ	ト	ハ	イ	エ																																
ユ	タ	コ	エ	ハ																																
リ	コ	レ	タ	ハ																																
ク	コ	レ	タ	ハ																																
ク	コ	レ	タ	ハ																																

MT 1124 00120

0094

080694

親弟三百六十五											
大坂府知事より宛てられた電報者											
を以て念及するに及ば											
<p style="text-align: center;">公行局長浅田徳則殿</p>											
<p style="text-align: center;">内務省</p>											

MT 1124 00121 ✓

昭和七年

日	月	日	分
1	1	22	0
時	分	秒	分
1	1	22	0

送付先
 送付先
 送付先

REEL No. 1-0053

0095

080695

電報 澤

内務 御

大阪府知事

十八年三月十六日午後一時三十分發

今度、隠謀者中、高知縣人片岡傳六ナル者、
 十月二十五日長崎へ向ヒシヨリ、余ニ行衛分ヲズ、
 被告等ヲ取調ベシニ、彼一人先キニ渡韓シケル
 カモ知レズト云フ者モアリ、或ハ行キシカモ計リ難ク
 念ノ為、人相ヲ左ニ記シ、御参考者、為、内
 申ス、尤、爆發物等、所持セサルト見込、
 彼若シ渡航シ居レバ、京城府阿シマ屋ニ
 宿シ居ル筈ナリ、人相ハ長々低キ、ク、色黒ク

内務 省

土佐 語上ノ齒一本缺ケアリ、年三十位

MT 1124 00123 ✓

MT 1124 00122 ✓

電報譯

陸軍省

大正府知事

二月三日午後一時五分發着電報

昨日内務省、内申及ヒタル高知府片密傳六
ハ為關係人、（注）三月廿二日頃京都ニ
於テ逮捕、上砲兵工廠ニ發送ナリタル
片岡ミツマサナルモ、（注）適当セリ未タ確ニ
得サレドモ多分何人ノ子ナリト思ハル不
取敢御慮込内報ス

内務省

MT 1124 00125 ✓

REEL No. 1-0053

0098

柳藤翁の遺言

常々小林樟雄大井憲吉郎、阪地、米宮、自家党
 物、抱親スル為ノ、非スレテ事朝鮮先、執權金玉均等
 之關係アリト云左ニ其始末ヲ畧述ス
 始ノ朝鮮ニ於テ日支友党、分率起ルヤ日党、領袖金玉
 均劉岳樓等ハ我カ邦ニ脱シ来リテ福沢後藤坂
 垣等ニ依レリ即チ劉岳樓、後藤、坂垣、福沢、皆、朝鮮、前、亂、時、
 際ニ當テ金玉均、劉岳樓、後藤、坂垣、福沢、皆、朝鮮、前、亂、時、
 任職ナケレバ、之ヲ兼引スル能ハサル、趣ヲ以テ謝絶セラレタリ、故ニ金玉均等
 一トクニ歸國シテ王ニ委任ヲ被ケル、際ニ金玉均、劉岳樓、後藤、坂垣、福沢、皆、朝鮮、前、亂、時、
 脱シ前、因縁ヲ以テ後藤、坂垣、福沢、等ニ依リシモノナリト云
 然レテ三氏モ殊ニ金玉均等ヲ助スル、意アリテ陰ニ厚ク之レテ
 待遇セラレタルモ金玉均等ハ連ニ歸國シテ石對党ヲ覺
 ス、念慮常ニ胸中ニ在ツテ後藤等ノ指示ヲ待ツ
 能ハザリシト云然ルニ後藤等ハ金玉均等ニ先ツ日本
 内務省
 ニ在リテ學事ニ送ヘキヲ勸メ且ツ除ニ事ヲ謀リ十萬ノ資ヲ得
 バ兵ヲ率テ金玉均等ヲ朝鮮ニ送レシトノ意見ナリシ由斯、如ッ
 ニシテ金玉均等ハ旧自由党ノ為メニ救助セラレ處々ニ潜伏シテ
 日ヲ送レル中ニ旧自由党中キ葉縣ニ於テ不軌ヲ謀リシガ為、
 大和ノ稻辻某ハ連累シテ官衙ニ引致セラレタリ然ルニ此、稻
 辻ハ永ク金玉均等ヲ匿シ置キタルアリテ金玉均等對スル自由党
 ノ意見ヲ詳ニ知ルヲ以テ同氏ノ捕獲セラル、ヤ後藤氏等
 ハ金玉均等ヲ救助スルノ、決シテ殊ニ苦慮セラレタリ加フルニ金
 玉均等ハ後藤氏ノ指示ヲ甘受セシテ頻リニ壯志踈暴輩
 ノカヲ頼ミ歸國シテ反對党ヲ覺スルヲ促スヲ以テ事ノ破レ
 シヲ恐レ後藤氏等ハ之ヲ救助スルヲ謝絶セラレタリト
 云依テ小林大井等ハ金玉均等ノ頼ル所ナキヲ憐ミ誓言テ
 之ヲ朝鮮ニ護送セムト欲シタレモ東京ニテハ既に自党

MT 1124 00127 ✓

MT 1124 00126 ✓

領由輩ヨリ謝絶セラレタルヲ以テ事ヲ謀ク不便ナルヲ
 覺リ大阪ニ於テ同志ヲ募リ金貨ヲ集メテ金氏等ノ歸
 國ヲ助ケル意業ヨリ今回来阪セシ次第ナリ依テ東京ヨ
 茲スルノ際ハ金氏等ハ今回来阪シテ歸國スル旨ヲ告ケ送別
 ノ為メ金一千餘ヲ募集シタリト云 土倉ノ弟植田ノ語説ニハ福澤氏ハ一千円ヲ贈ラレ後藤
氏ハ三千円ヲ依テ小林大井ハ東京ニ於テ死士三十名ヲ
撰ビ右金ヲ以テ武器ヲ求メ先ツ大坂迄来リテ同地ニ於
テ熟圖セントシ小林大井ハ海路ヨリ来リ金氏以下
三十名ノ壯士ハ陸路ヨリ漸次来阪シタリト云金氏
ハ来阪ノ途ニ次尾張名古屋ニ於テモ同地ノ志士ヨリ
別ヲ送ル為メ五百圓ヲ得タリト云斯ノ如クシテ小林
大井ハ先ニ来阪シ專ラ金策ニ奔走シタルモ意
如クナラス依テ高松丸船ホニ余程強欲シテ一千餘ヲ
 得專ラ朝鮮行ヲ計画中磯山兵衛ノ為メ 此磯山ハ小林
朝鮮ハ送ル管ナリシ田 金氏ヲ奪ヒ去ラレ 此時小林等ノ
程ヲ所持シ居タリ云 如何トモ進退スヘカラザルノ場合ニ立
 至リタリト云○此ヨリ前キ小林ハ高知ニ赴キ金氏等ヲ送ル
 存テ板垣氏ニ計リシモ板垣氏ハ金氏ノ甘指示ニ従ハカシラ
 以テ謝絶セラレタリト云○故ニ金氏ハ一先ッ東京ニ歸リ
 重テ計ル可ク有ントシテ二十日程前ニ東京ニ赴キ 此ハ志士
然レテ小林ハ三十名ノ壯士ト尚ホ滞阪シテ金策シ居ル由ニテ
三十名ノ内十名ハ大和地方ニ於テ自家家ニ強テ金策シ居
リ現ニ土倉ニモ短銃刀劍杯ヲ用ヒ威迫シテ金策シタル
由ナレト同氏ハ固ク謝絶シテ出金セカリシ由又他ノ六七名ハ
五六日ハ此モ十一日 前ニ西ニ向ヒテ去タリト云 此人ノ想像ニ西ニ向ヒテ去リ
執權ナレ金氏ノ及當者 ○小林以下ノ者ハ阪地ニ在ルモ殊ニ

MT 1124 00129 ✓

MT 1124 00128 ✓

踪跡ヲ秘シ日々其所ヲ轉シテ更ニ他人ニ面接セサル由
 ○三十名ノ壯士ノ屋ヲ着阪ヒシハ三十日程前ニシテ磯山
 ノ逃亡モ廿頃ナリト云此ノ三十名ハ着阪ノ上ハ軒ノ或ル
 旅直ニ於テ厩舎シタリト此ノ壯士等ノ姓名ハ悉ク聞知
 セザレモ其首領ハ磯山正兵衛商ノ孫壬生雄馬取
 山在某氏家某等ナリト云氏家某ナル者ハ大井
 ノ殊ニ信任セシ所ニシテ常ニ大井ト共ニ在リシ者ナリト
 云○屋玉均ハ岩田秋作劉岳樓ハ山田惟一張殿
 屋ハ田中虎造ト称シ名立派ナル戸籍ヲ有スト云ハ
 リ尤モ廿戸ノ籍ハ長崎ニ於テ得タルモノナリト云○屋
 劉二氏ハ昨年中モ三四月間大和土居氏方ニ潛
 匿シ居タルアリト云二氏等ハ朝鮮ニ在リ三族ヲ刑
 殺サレタリテ以テ日本人ノカヲ借リ之レカ復讐ヲ計ルノ
 意慮常ニ胸中ニ在リテ以テ廿計レ所動カモスレハ疎暴
 ニ出ルナラト云○小林等ノ屋策ハ動カモスレハ強盜ニ
 似タル正圖アルヲ以テ阪地ノ有志者ハ多クハ之ト交通
 スルヲ避ルノ勢アリト云

MT 1124 00131 ✓

MT 1124 00130 ✓



特通第
乙類

080700

梅田才九号

大井家忠告の告に染係大反村に於る捕縛
此中の人各一昨日に取致及面も入る事当回
村に於る長君檢事、引渡ニタル人各何日
此に通郵直達し、及更ニ及面以條中迄
此本迄し

明治十九年二月廿六

錦世警視副総監



市役所事務記書友殿

警視廳

所印 二月廿三日

MT 1124 00132 ✓

REEL No. 1-0053

0102

080701

特通第
u 又
又 類

富山初子氏	田中権斎	佐賀初子氏	江副清臣	佐賀初子氏	樽井泰吉	大坂初子氏	新井章吾	藤本初子氏	藤山清兵衛	長野初子氏	石塚重平	山本憲	言志初子氏	田代季吉	福島初子氏	井村智宗	兵庫初子氏	小林樽雄	岡山初子氏	大井憲吉氏	東京初子氏	大坂府三松捕頭人右
-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	------	-----	-------	------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	-----------

MT 1124 00134 ✓

MT 1124 00133 ✓

REEL No. 1-0053

0103

中石徳彦	高山初平氏	金山飛舟	景山英女	安東久次高	波越四高	大	片思光政	赤根根利助	赤原角之助	區元逸吉力	大坂村平氏	福豆	示
------	-------	------	------	-------	------	---	------	-------	-------	-------	-------	----	---

MT 1124 00136 ✓

MT 1124 00135 ✓

080793

高山翁 守氏	石川翁 士候	高山翁 守氏	高山翁 士候	高山翁 守氏	群 百 翁 士 候	毛野翁 守氏	山 田 重 三 郎	群 馬 翁 士 候	福島翁 守氏	神奈川翁 守氏	神奈川翁 守氏	神奈川翁 士候	黒田 黙 耳
産田 常 吉	福 田 良 一 郎	魚 江 唐	井上 堪 左	久野 祐 吉 郎	土屋 市 助	玉水 恒 治	山 田 重 三 郎	遠 原 福 壽	霜島 幸 吉 郎	山 川 一 郎	天 野 政 五		

MT 1124 00138 ✓

MT 1124 00137 ✓

REEL No. 1-0053

0105

080794

神奈川物字式	神奈川物字式	神奈川物字式	山梨物字式	神奈川物字式	手塚物字式	栃木物字式	五城物字式	栃木物字式	五城物字式	滋体物字式	滋体物字式	神本物字式	神本物字式	川上物字式	日下物字式	神本物字式	神本物字式	川部
香久保川	桑田家三郎	長坂	長坂	長坂	長坂	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎	岩崎

MT 1124 00140 ✓

MT 1124 00139 ✓

REEL No. 1-0053

0106

富山知事 山本謙藏	多岐知事 渡邊勝治	滋賀知事 南原兵衛	石川知事 河野正吉	滋賀知事 後藤角三	滋賀知事 諏訪波平吉	中田三三郎	滋賀知事 聖白進吉	滋賀知事 敏野角三	飯田知事 飯田直吉	千葉知事 田崎忠四郎	滋賀知事 山崎七郎	新潟知事 山崎七郎	土方房之吉
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	-------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	--------------	-------

MT 1124 00142 ✓

MT 1124 00141 ✓

重松 豐平
富山 勘次郎
窪田 甚作
富山 勘次郎
島若 九右
富山 勘次郎
聖徳 宗吉
富山 勘次郎
重武 実
富山 勘次郎
南 祥一
富山 勘次郎
青島 正節
富山 勘次郎
青島 松右衛門
東平 村次郎
石原 源之橋
橋本 勘次郎
藤右 重之介
坂本 勘次郎
橋本 政次郎
富山 勘次郎
久保 財三郎
重松 勘次郎
藤井 繁治
社家川 勘次郎

MT 1124 00144 ✓

MT 1124 00143 ✓

柳澤漏	江口一三	依賀翁士族	加藤幸平	高山翁士族	高田勲兵衛	志志翁士族	水島保吉士族	津奈川翁士族	由良六四郎	志志翁士族	伊賀清行人	群馬翁士族	福辻秀重	大坂村士族	吉村大河吉	大坂村士族	白鳥忠兵衛	志志翁士族	佐藤平吉士族	島田翁士族	山本興七	津奈川翁士族	大矢正史	津奈川翁士族	柳澤翁士族
-----	------	-------	------	-------	-------	-------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	------	--------	------	--------	-------

MT

1124 00146 ✓

MT

1124 00145 ✓

本邦各地地方、
同日田舎下等見
者、内天参親筆
朝鮮、本邦同國
ト不軌ヲ企圖セ
スルノ件、上若

080710

輔
正
關

官房長
修藤
郎

一月四日接取

機密第一号

貴信機密第一号、
初六日、
各款ノ要相結、
在國セヨル者有之、
ラト用下、
ナラズカ、
周ノ交際上、
信、
船、
精密ニ検査、

在朝鮮國元山港

日本領事館

〇〇

好家トモ、
国内、
シ起サ、
上南、
不及、
申合、
一人、
以、
此、

机密第一号

MT 1124 00151 ✓

MT 1124 00150 ✓

080711

件ノ要ヲ凡廿五ノノ電報ヲ長瀬書館ニ送
付有之存他ノ漏守等ノ取付之不及ニ
出致也

在朝鮮國元山港

日本領事館

本件ニ付ハ已ニ便ノ別送ノ下
申入之然レモ仁川ノ支隊
機及、密着者等四ノ書
七日解送ノ事ヲ
扱ニ付、其ノ支隊
之ニ付、其ノ支隊

MT 1124 00152 ✓

REEL No. 1-0053

0113

大臣

因

探偵費支給

官房長

二月三日

080712

MT 1124 00153

機密第四號

舊自由黨員一条より當港於テハ棄テ涉内達
 ノ趣且ツ公使ヨリテ追々所注意ノ次第モ有之
 者港居留人民ノ舉動ハ勿論ハ港船船下毎ニ必ス
 警官ヲ派シ船客ノ舉動及其手荷物等疑ハシキ
 者ハ相當ノ取調ヲ為シ来々處々モ此テ怪シキ者モ與
 之然ルニ右ニ係ル費用則チ往復船賃ノ義ハ警官派
 遣上最モ必用ノ費用ニ有之己ニ吾歲上月以來右等
 ノ費用ハ一々経伺ニ暇アラス下官限リ取計テ向モ有
 之尚ホ向來ト雖モ全ク無事ト認ル迄ハ引續キ警官
 ヲ派シ後患ナカラシムルニ必用ト存ス間各歲上月以
 来ノ分ハ勿論向來ト雖モ船客取調ノ為警官派遣
 ニ係ル費用則チ往復船賃ノ義ハ警官機密探偵費
 在朝鮮國仁川港 日本領事館

トシテ別途下渡相成度鳴ニ依ル長寄地方於テ此頃縛
 ニ就テ者追々有之趣トハ尚更取締ヲ嚴シ西國交際
 上ノ障礙與之極最モ注意仕度此段伺出及多也

右領事代理
 外務書記生 久水三郎

明治九年一月二十日

外務大輔青木周藏殿

MT 1124 00154

080713

明治十九年三月三十一日起草
同日發遣

田代

計簿課

會計局

官房長 藤 修 郎

主任 長

機密第一五號

在仁川

領事館本支取帳 外務省補書本因付

口自由堂買入案、自案業十二月己未船

船入津、凡毎三船家、率勸及生、之、何

物、亦、何、之、為、之、查、皮、派、也、之、為、此、用、之、凡

外務

船隻之後、之、查、案、據、案、據、偵、察、下、之、凡

列、通、下、身、各、本、及、各、本、年、自、據、案、才、心

辨、之、水、銀、事、也、何、出、之、故、了、意、心

右、之、各、項、之、帳、目、中、出、之、通、間、通、之、列、通、回

送、下、之、各、案、自、入、之、後、數、亦、以、細、記、入、費、額

請、求、一、之、之、以、恒、及、回、各、也

明治十九年三月六日

MT 1124 00156 ✓

MT 1124 00155 ✓



080714

特
B
一

明治十九年五月廿二日
同 年 月 日 起草
發遣

會計局 伝

主任

通事

收支録

本野

送第三六四號
會第四八號

社長の
理事鈴木重太郎
今般概を延べたが、
万七千六百七十九
元七角二分、
外務省

外務省
事務
後

MT 1124 00158 ✓

MT 1124 00157 ✓

Vertical stamp or label at the top of the page, containing illegible characters.

080114

木

Main body of the document containing vertical columns of handwritten Japanese text.

MT

1154

00128

MT

1154

00125

REEL No. 1-0053

0117

特選
B
一

080715

巻之九

會計局 簿

在存の
簿筆以未充
出般金并
長所
同位

會計七三簿 記

一七九三。七歳
七歳
七歳

有
了
同
位
同
位

負
了
同
位
同
位

同
位
同
位
同
位

外務

同
位
同
位
同
位

同
位
同
位
同
位

MT 1124 00160 ✓

MT 1124 00159 ✓

REEL No. 1-0053

0118

From Minister Han to
Count Inouye.

The phrase "officers
patrolled around Seoul" is
mistake caused by ^{in his previous telegram} cipher
and should be read as
"officers entered Seoul"

Dated, Dec. 17 '85

MT

1124 00162 ✓

In order to prevent
disturbance Kim must be
arrested. Counts Ito and
Inouye would entertain
the same opinion. But if
Kim should not be arrested
disturbance will never cease.
Sending of policemen to Korea
will cause general excitement.
Request Ito and Inouye to
arrest Kim and not to send
any policemen to Korea.

Dated, Dec. 17, 1885.

MT

1124 00161 ✓

Killed in Corea; so they constantly hinder
the thought of reorganizing themselves with
the aid of the Japanese; and their view
are, on this account, apt to be extreme.
The method of obtaining money
furnished by Kobayashi and others
sometimes varies in description; and
their partisans ~~are~~ ^{appear} now to do also
having further connections with them.

MT

1124 00163 ✓

080739

During their stay in Osaka, Atsuyuki and others appear to conceal their whereabouts daily change their lodgings, and do not meet converse with strangers.

It is said that the 30 young men all arrived at Osaka about 30 days ago and began to disappear about the same time. After their arrival at Osaka the 20 young men met together at a restaurant at Marukiku; their names are not known, but the leading men among them are Dojima Sei-kyo, Saito Akio, a man from Otsu, Yamamoto, Uryu; Uryu is said to be the most trusted friend of O and maintained cordially with him.

It is said that Shimizu Atsuyuki call himself either Shimizu, Horigata or call himself Yumoto Tadashi, and also see Shimizu call himself Tanaka. In fact, they are said to favor respectable status, obtained at Chugasaki.

Shimizu and Shimizu are said to have remained for a space of three or four months at the house of Suzuki Kuro during last year; they had their meals there.

MT

1124

00164

✓

080737

0121

the 30 young men] As they they were
pleased in a position when they could
take no other steps [At this time
Shogunaki and others are said to have had
only 1500 yen between them]

Before this time Shogunaki went
to Toki and asked advice of Otagaki,
but Otagaki is said to have declined on
the former that Shim ~~would~~ ^{did} not listen to
his ~~embrace~~ ^{embrace} steps in directions.

Shim finally decided to return to
Toki for a while and came back about
twenty days ago (the war ^{last} ended on the 11th
of the month [1945]) Shogunaki ^{remained}
with the thirty young men in Otagaki's care
of these young men sought money from
rich persons in Yamato and actually

thundered Sanchikura said his 1000
tales but Sanchikura firmly declared
that as his own party are said to have
gone west just a six days ago [The war
ended on the 11th of the month [1945]] According to
the opinion of some, these men went to
Ora with the intention of accompanying
the removal of Shim and is now in
(forward)

MT

1124 00165

0807236

you as a parting gift.

[According to the statement of Ueyama,
a brother of Senekikuna, Shikunawa

gave 1,000 yen, and Uto 3,000 yen]

It is said that Koyagaki and Ōi

showed their determination men in Ōki
and obtaining the necessary weapons and

articles with the above sum of money.

As to Otsuka ^{with the intention} for the purpose of perpetrating

their plans ~~there~~ there; and that

Koyagaki and Ōi went by the sea, while

Shin and the Shōjō men went by the over-

land. On the way to Otsuka Shin obtained

500 yen from the sympathizers in Shōjōjō;

and Koyagaki and Ōi, arriving at Otsuka

before Shin tried to obtain 50 more money.

~~but will not undertake they do not do~~

but they were not as successful in this

as they hoped, so they went to Shōjōjō

Shikunawa and by using about 100,000

one thousand yen. With this money they

were making plans to go to Ōki, when

they had the money taken away by Senekawa

Ōi's brother [Ōki Senekawa is said to have

been the most trusted friend of Koyagaki

and now to go to Ōki at the head of

MT

1124 00166 ✓

080735

had Shime and others in keeping and ^{very} them
being fully acquainted with the attitude
of the former liberal party towards the Green
League; so Boto and others were afraid
~~that their position might be the Government~~
~~may know that they of the fact they have~~
noticed Shime might be discovered. Shime and
others, on the other hand, were not content
to follow the direction of Boto and were
planning to return to their country soon,
with the aid of young and reckless men,
to ~~at~~ overthrow the party in power, and
it is said that ^{on this account,} Boto and others declined, ~~as~~
~~they~~ to give further aid to the Green
League. Oi, and others seeing that
Shime and his friends had more or other persons
to rely upon took the matter into their hands
and returned to ours back Shime and his friends
back to Green, but since ^{principal men} the ~~fact~~ of their
party in Shiki, declined to give further aid,
Atsuyoshi and Oi thought it more convenient
to collect more and money in Osaka, and
with this intention they came to Osaka.
When Shime left Shiki, it is said that he is reported
and he would certainly go back to Green
this time, and he obtained one thousand

MT 1124 06167 ✓

060734

This content request and article they were
there the record outbreak occurred, and
that Shim ^{then} escaping from Corea went to
Uts, as because of the aquaintances near
at the time of the previous disturbance]

There three persons wished to see

Shim and Shim and treated them trusty,
but Shim and Shim constantly desired
to return to Corea ~~quickly~~ and ~~desires~~
the party opposed to them, ~~but~~ it is said
that ~~Shim~~ ^{they} ~~was~~ ~~not~~ ~~able~~ ~~to~~
impatient to wait for directions from
Koto and Shim. The latter ^{convinced} Shim
and his friends to remain a while in Japan

and engaged in studies; and to say Shim
Shim slowly and quietly; they said numerous;
that as soon as they obtained two thousand
yen, they would leave Shim back with others.

Decided in this way by the members
of the former liberal party Shim and his
friends ^{were forming} ~~passed~~ ^{only} ~~some~~ ~~times~~ in consultation
when some members of that party planned
an invasion down in Chikita Keng; and
certain characters of Yamato had ~~some~~
relations with the monarchists and
was arrested for this character's ^{had} ~~knowing~~ long

MT

1224 00168

✓

080733

080732

It is said that the arrival and departure of Netaohe Shunji and Oi Katsuo at Osaka had no connection with the interest of the party, to which they belonged but with Shin Ok Shunji, former minister of the Crown Government of brief account of the affair is given in the following.

When the struggle between the "Japanese" and the "Chinese" parties rose in Corea, Shin Ok Shunji and Pui Taku Po, who were at the head of the Japanese party escaped to Japan and took refuge with Takusawa, ^{Shin} Otogataki.

[It is said that Shin and Pui were acquainted with Ot. and others since the time of the first outbreak in Corea, the 15th year of the time the Crown people having committed outrages upon the Japanese, Shin is said to have gone secretly to Ot. and asked the latter to use his influence ^{to} settle the matter amicably; it is further said that Ot. declined to do so because that he could not do anything in the matter ^{having} without ^{request} request from the King in person; that Shin and Pui went back to Corea for the purpose of obtaining

MT 1124 00169 ✓

0126

REEL No. 1-0053

080731

to sacrifice ourselves for justice and
duty, we do not reflect what the
consequences of our attempt may be,
whether it be a success or failure.
But deceit never triumphs over truth
and craft cannot battle against uprightness.
There is a great crime or wicked-
ness which does not meet with its due
punishment and on that we rest our
hope of success. Now is the time to
strike and the opportunity is not to be lost.
We, therefore, view this ~~movement~~
proclamation. May all the people of
the world, in all ages, know that our
purpose is as bright and clear as the
light of the sun or the moon shining
through the sky, and let whoever
harms the great cause of freedom fear
us.

MT

1124 00170 ✓

080730

This is the will of the King and the
wish of the people of Great Britain and
do this and because we like disturbances,
but because the great cause of freedom
will not permit us to remain inactive
unless the thirteen states of America
rose against the rule of France, France
jealously asked the United States France
was an independent nation; England
was also an independent nation, and
the thirteen states were the colonies of
England. What right then has France to
interfere with the navigation in the
colonies of England? The France did jealous-
ly interfere and has left no one of the
most stirring stories in the history of
the world, because this great cause of
freedom did not permit her to be
inactive.

Such an example may be found
in history, and our case is still more
justifiable, because we, as the French
missioners and in place of hearing, take
up arms. Why then should we consider
the ~~difference~~ of territorial bounds? And
since we were all with truth and sincerity,

MT

1124 00171 ✓

060729

When the Chinese fought against the
 Thracians and Armenians, they found their
 armies weak and their arms useless, but
 this lesson did not teach them not to
 meddle with the internal affairs of Corea
 or who to be born? Who will bear it?

Our party has always stood up for
 the great cause of freedom, and we can
 not help being filled with grief and anger
 at what we see. Korea's crimes are
 many, Korea's condition is to be pitied
 We will the command of Heaven, and
 as Heaven's messengers lay bare the crimes
 of China, and in place of Heaven we
 intend to take up arms, we wish to
 restore Korea to her former and ancient
 position of independence
 Kingdom, and we wish to expect the
 Kingdom away from the Korean soil, to
 erase all traces of the Chinese outposts,
 and to plant the seeds of the modern
 civilization.

~~How she does because it is the will of the King, and the will of the people of
 Korea, and not because we like disturbances.~~

This is the will

MT 1124 00172 ✓

080729

the
are, ^{the} ~~ought~~ to ~~regain~~ their independence) and are brave enough to fight for the cause, yet they have not been able to attain their ends, China, and other have is enabled to commit outrages unnumbered, because there are ~~several~~ in the Korean Court, several men, who form themselves into a band, agree to cover the strong, and are drawn toward China by the ^{force of} ~~circumstances~~. ~~of the case~~. Of these men are our ~~enemies~~ who do not know the great principles of duty and right, these they are ~~evading~~, wicked murderers — traitors who sell their country, and the ^{for} ~~traitors~~ of Corea have long ~~strived~~, their ~~deeds~~

The Chinese have the characteristics of brags, in ~~all~~ they are so ~~emphatic~~ to ~~the~~ ~~point~~ they are obstinate and ignorant, proud and overbearing; and although they call themselves the celestial, who does not know that they are barbarians? They obstinate and show the path of the world's civilization in many ways; they oppress our ~~land~~ ~~neighboring~~ country and retard its progress.

MT

1124 00173

✓

0130

REEL No. 1-0053

080727

The people of the world who look on, do they ~~not~~ deem this outrage? Or indeed, do they deem it to be an outrage?

The nations of the world exist side by side, each maintaining its independence, and if one nation invades the territories of another and reduces its people to subject slavery, would it not be an outrage? How the people of Korea, from the King down to the meanest, will with one heart to regain the ^{ancient} former positions of Corea and make her an independent Kingdom; and how in China, relying upon the great resources of her Country, overawing the King, carrying away his father from the country, bringing shame to the queen, oppressing the people, marching armed soldiers to the palace itself, laying aside reason, justice, and morality, and committing such outrages.

The crimes of China require the measure, her wickedness demands to hearer like is there that does not hate the outrage of China and pity the conditions of Corea?

Although Korea is every day

MT

1124 00174



0131

080726

Copy of the Proclamation found in the
possession of Bi Shentare and other
persons belonging to the former fair to

The the subjects of Japan upholding the
cause of the oppressed address the people of
the world.

Corea is an independent Kingdom
when the family of Li established the throne
of Corea, they did so independently and
ought not from any other country. When
evil hour China, relying upon the strength
of her arms, made Corea an dependency,
made her kings hold their crowns
from the Chinese Emperor, made her
annual tributes, deprived her of her power
of independent action, took down upon her
liberty and exercised every other kingdom
Corea, great and helpless was unable to
expel evil China and her wrongs have
long remained unredressed - even till
today there is not a Korean who does
not shiver with fear, guard
his belt, with his arms and, looking to
heaven pray for deliverance from these
grievings.

MT

1124 00175 ✓

REEL No. 1-0053

0132

080725

3

Shan stated that the manifesto
was drawn up by Yamamoto Ken
in ^{Shan} ~~Shan~~ made a similar statement saying
Pi ~~stated~~ that the young men
of a certain establishment were
in communication were not acquainted
with the full particulars of the plan.
That he, Kobayashi, Dooyama, and
Arai alone laid the plan from ^{the} beginning,
that he hoped the young men would
be treated leniently, that he was the
most to blame, and that he would not
regret if he were to receive the severest
punishment.

Pi and his party attempted to draw
Shan out from into their conspiracy, ~~but~~
and Kobayashi and Dooyama had a few
or three private meetings with Shan,
but the latter had little confidence in
them and ^{so} the negotiation came to naught.

MT 1124 00176 ✓

REEL No. 1-0053

0133

080724

Pi and Hwangyaku stated that they had trusted the management of affairs after the arrival of Shoyama in Corea to the ^{best} men, and that they did not, therefore, know whether Shoyama took any pleasure with him or not. They said, however, that the Splendors were the remnant of those used in the Hwangyama affair, and that he had himself executed them in a certain splendour, and that it was evident that the Splendors were taken to Corea whether Pi and Hwangyaku might know that the Splendors were now taken to Corea, whether they were consulted about it or not.

The reason that Shoyama ^{disappeared} ~~was~~ hastily to Corea was because he feared that Sui may attempt to carry the plot with violence with insufficient force and Shoyama thought that rather than have their attempts fail in this way, he would go to Corea immediately with the most trusty men of his companions. After Shoyama went to Corea, Shoyaku raised about 1000 men and after giving it to Sui at Shaganki was to send back to Sui.

MT

1124 06177



0134

REEL No. 1-0053

080723

Copy of Telegram Concerning the
examination of Di Heston and
others.

Received at Shanghai

10 P.M. 9th day, 13th month.

15th year 1911

From the Chief of the Police

at Costa.

Upon examining the records ^{it was found} that the
following names ^{were the main part} of the program
of the conspirators: It was planned to
assassinate the _____ of _____ in
Coral, to establish the independent party
in _____ to remove the border between
China and Japan. They hope by this
means to stir up the people of Japan
on the one hand and then to assist
the progress of the country; and, on the
other hand they proposed to raise
a band of adventurers and march
through Coral into China and revolutionize
also the whole land. The chief object
of the plan was to _____
Shanghai and then _____
Szechuan and _____ Di Heston _____
and _____ remained _____
their plans _____

MT

1124

00178

✓

Copy of Telegram received at Maximale
10 Nov 44. 24th day, 11th month, 1944.
from Galletti's group. The Chief of Police
at Nagasaki.

Of the 15 names of 18 persons
reported yesterday as being arrested,
the names Koseiji, Hiroyo and
Masaharu Kiritano are assumed names.
Koseiji is Shokuro Atsukishi, and
Masaharu is Shogakuji Kimura's.
Shogakuji's name being found to be
misspelled was released.

MT

1124 00180 ✓

080722

Copy of the telegram received at
Shimizu on 7 31 PM of the 21st day,
the 71st month, the 18th year of the
from the days of Aitaka

About the matter already reported, the
investigations at Shagasaki and at the
place have not yet been concluded;
but following articles have already been
discussed in the possession of the conspirators
At the beginning of Shagasaki and there, ^{the} large
time saw containing syllabaries (mistake
of katakana, ... , syllabary), saw found
one hundred small ~~books~~ ^{tin cans} ~~of paper~~
and a large amount of mistake, ^{of paper} the
the copying of them were found 67 copies
of the manifesto concerning Goro, these
were written on white Mine paper
and contained 675 characters. ~~The~~
~~papers~~ On comparing this with the
draft forms ^{among its effect} ~~in the possession~~ of Aitaka
at this place, the number of characters
two is found to be the same, and the
manifesto is said to commence with
the words "We the upholders of
~~the~~ ~~rights~~ ~~and~~ ~~interests~~ ~~in~~ ~~Japan~~ ~~address~~ ~~the~~
people of the world."
"We the subjects of upholding the cause of the
oppressed address the people of the world."

MT

1124

00179

0137

Copy of the Telegram received ~~at Okazaki~~
at Okazaki No. 5445 P.M. 3:32th of the 11th
month, 1878th year Genna; from the
Head of the Police at Okazaki.

After investigation concerning persons
having relations in their possession,
of whom I wrote few days ago, we have
obtained an ^{opportunity} and ^{have} arrested
at 11 P.M. this morning Shogaku Shimizu,
Sato So-fuchi, Shogaku Sotoburo, Kawara
Yuma Gijotaro, Shitoko Tokuhiko, Horiwa
Mitsuo, Tsunagi Shogo, Sanjifuzi
Kakumonke, Kurota Jounkei,
Miyama ^{So,} Syamaa Shogaku, Sankyo
Shiwaite, Yamamizu ^{Shimizu} Shigeo, Atarame
Tsuiki, Saehara Shikitaro, Kubota
Michiko, and Nagayama Kideo. They had
in their possession ^{this case} a quantity of
copper, phosphorus, and will report
full particulars after ~~the~~
investigation.

MT

1124 00131

080721

080730

Copy of the Telegram received at Okinawa
10.50 AM of the 23rd day, the 11th month,
the 18th year of Hei, from the Utago of Oita.

Hearing obtained evidence about
the members of the former Jishi group to
Takasaki with Spheros, as already
reported, we have sent men in pursuit,
and early this morning Shogaki Shimizu
and Jikoku Oba were arrested at Takasaki;
and Oi Kentaro, Takasaki, and
Izumi Oba were arrested at the
place. We intend to deal with them
in accordance with the Regulations
relating to Spheros.

MT

1124 06182 ✓

080719

2
Nobuyuki, but are one of the prisoners
that they will not be able to send them
to Cora. Of the men who are now
here is in great numbers to Shaganti
we intend to send them soon though
we should not be in possession of articles
^{concerning} sufficient evidence about referred of avoidance.

MT 1124 00183 ✓

080719

Copy of the Telegram received at
Manamaka 5 P.M. of the 21st day, 11th
month, the 1st year of Golligi from the
Chief of the police, Coata.

With reference to the plot of the former
Luits to go to Coora, Confidentially com-
municated by the Mayor on the 1st inst,
policemen have been sent to Chagavaki,
the chief of the police at that place has
been communicated with, and it was
intended to keep the Syllowies and arms
and to arrest ^{simultaneously,} the thirty odd Orupha-
tors now living in Ilki, Coata, and
Chagavaki. But it is ^{rumor} ~~thought~~ ^{to}
where the Syllowies are now are
concealed. It is thought that they are
hidden away by Jaktomi, a rich
resident of Chagavaki, who has strong
sympathies with the Luits. But it is
not possible to enter his house, and the
police obtained their report that they
have difficulties on this account. Di Stano,
now under surveillance, came from
Ilki to Coata on the 16th last and
by ^{having} several private conferences with

MT

1124 00184

✓

080716

Copy of the Telegram received at
Nagasaki on 3. 21 AM. of the 13th day,
1st month, 18th year of Meiji's reign
Banka to

There has been a recent rumor
that the members of the former fleets
conspire with Meiji. It seems to
afflict our government of Korea,
to remove the difference between China
and Japan, and they intended to take
advantage of this disturbance thus created
to effect a revolution in our government.
The journey ^{entirely} made by two or three of
the fleets to China and Corea under
my ^{has} had some connections with the
matter. It is also stated that some
money has been collected by the fleets.
~~about~~ since the 7th month of the
present year the sum of 1000 yen
was obtained ~~as~~ ^{under} the ~~present~~
pretense of being a gift to Meiji or
Meiji, Oi Harae and Nishimura Shinzou.
They raised 500 yen in Shanghai,
Takamatsu and Sagami (Sagami
raised 1000 yen) and then a
sum of 2500 yen was obtained.

MT

1124 00186

✓

2143